

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	06 03 09	中期総合計画主要施策番号	2-01	担当課	部・課	商工労働部 経営支援課		
事業名	インターネット活用型販売促進支援事業				内 線	2959		
					E-mail	keieishien@pref.nagano.lg.jp		
実施期間	H22 ~ H23	根拠法令等	ふるさと雇用再生特別基金実施要領					
実施方法	一般社団法人長野県情報サービス振興協会に委託し実施					国庫・ 県単	国庫補助事業	

事業の概要等	目的(必要性)	県内の地域資源活用製品や農工商連携商品等を開発・製造・販売している事業者の、インターネットを活用した「ネットショッピング市場」への対応を図る活動を支援し、経営基盤強化及び産業活性化を図る
	対象	ネットショップ開設希望者及び既開設者、ネットショップユーザー
	目指すべき姿	アドバイザーによる個別指導・各種セミナーの開催等により、ネットショップ開設者の課題である「継続的に売れる」ショップづくりを支援することで、事業者の販路拡大及び現実商店と仮想商店(ネット上)との相乗効果を図り、県内の地域資源活用及び内需産業育成を促進する
	事業内容	1 ネットショップアドバイザー(2名)及び事業補助職員(1名)の設置(個別企業へ訪問し相談・指導) 2 ネットショップの開設及び運営にかかる勉強会・セミナーの開催 3 ネットショップを集約、紹介するサイト「カウナガノ」の運営 4 ネット上の長野県フェアの開催

事業コスト	区分	単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 委託料: 15,292千円 (委託先: 長野県情報サービス振興協会)
	最終予算額 (A)	千円	18,300	15,300	0	
	決算額 (B)	千円	18,282	15,292		
	B(H24はA)のうち一般財源	千円	3,000	0		
	概算人件費	人	0.50	0.50		
	概算人件費 (C)	千円	4,159	4,129	0	
概算事業費 (B(H24はA) + C)			千円	22,441	19,421	0
事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 ・「カウナガノ」登録店舗数: H23/3/31約1,000店舗 H24/3/31現在約1,200店舗 ・大手ネット通販事業者との連携、ネット上の県フェア開催: アマゾンと連携、H23/3/23～H24/4/23フェア開催、 97社約820品目の出品 (効率指標 算出式) 委託費/アクセス数
	アドバイザー個別相談件数(成)	件	152	159		
	セミナー開催における参加人数(成)	人	286	390		
	「カウナガノ」アクセス数(成)	カウント	156,679	302,854		
	<効率指標(単位当たりコスト等)> アクセス数	円/カウント	97.53	50.49		

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価	評価区分
	主としてネットショップの開設予定者や開設後間もない者を対象とした個別相談や各種セミナーを実施することにより、事業者の継続的な事業展開、販路拡大、県産品の認知度向上等を図る	・アドバイザーにより159社、延べ397回の訪問相談を実施し、事業者からの相談にきめ細かな対応ができた。 ・大手ネット事業者等を講師としたセミナーは、当日のアンケート調査に回答した者の87%の方から好評であった(サンプル調査)。 ・以上から「期待どおり」であった。	b 期待どおり

事業の課題	区分	判定・説明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	(完了)
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり	
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり	

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	・今後もネットショップの潜在的需要は高まるであろうが、現実には県産品の販路拡大は容易ではない。ショップ開設後、経営が順調に推移し事業として成功するかどうかは事業者の知恵と努力が必要である。 ・当初目的(ネットショップ開設予定者等を中心に支援)が一定程度達成したとして平成23年度をもって事業完了とするが、紹介サイト「カウナガノ」は県魅力発信ブログに統合し、直営により継続運営を図る。 ・取り巻く環境の変化に対応し、「継続的に売れる」ショップづくりの一助となるよう、今後は既存ショップのレベルアップを図るより効果的な手法を検討する必要がある。
	特記事項	